

- ❖ 2・3月号では、「新成人」のための人生とお金の知恵として、「収入>支出」にしましょう！ 「複利の力」を知りましょう！
について取り上げました。

- ❖ 今回のテーマは、「お金を増やしたい！」ときです。まず、「仕事からの収入を増やす」のが一番です。お金の運用は、余裕資金を作ったうえで！



頑張って働けば
収入が増える！
貯金が増える！

- ・給料をもらったら、「生活費の1～2年分」を貯め、心の余裕を確保しましょう。
- ・そのうえで、お金の価値を「守る」こと将来の夢の実現や老後に備えてお金を「増やす」ことも考えていきましょう。

- ❖ 「安全で、収益性の高い金融商品」はありません！

預金 「安全性」高い 「収益性」低い



株式 「安全性」低い 「収益性」高い



「世の中に、うまい話はない！」のか…。
だまされないようにしましょう。

- 「安全性」と「収益性」がともに高い金融商品は存在しません。
- 「安全で、収益性の高い金融商品」は、投資詐欺でよく使われる誘い文句です。

- ❖ 「分散運用」「長期運用」について知っておきましょう。

分散運用 → 運用の対象や時期を分散すること

運用の対象をうまく分散すれば、価格の動きが打ち消し合い、リスクを小さくすることができます。

運用の時期をうまく分散すれば、異なる価格で買うこととなり、高値だけで買うことを避けることができます。

間隔を空け、定額で購入するようにする（定期購入法）だけでも、価格が高いときには少なめ、価格が低いときには多めに買うことになり、取得価格の平均値を下げやすくなります。

長期運用 → 運用を長期間行ったり、長期的な観点から行うこと

長期間運用すれば、「複利の力」が大きく働きます。（※複利とは…利子にもまた利子がつくこと）

長期的な観点から運用できれば、一時的な価格下落時にあわてて売って、損失を大きくしてしまうことを避けるなどの効果が考えられます。

- ❖ お金の「使い方」を考えていきましょう。

- ・「自分に投資」し能力を高めていくことも大切です。「自分の思い」を込めてお金を使いましょう。

出典：金融広報中央委員会

みやぎの消費生活情報

Information on Consumer Affairs of MIYAGI

INDEX

- ◆消費生活センターに相談しましょう！
- ◆新型コロナウイルスのワクチン接種をかたる不審電話にご注意！
- ◆～商品・サービスに不満・苦情・要望があったとき～
「消費者が意見を伝える」際のポイント
- ◆エシカル消費ってなんだろう？
- ◆お金や暮らしの知恵を学びましょう！！（金融広報委員会）



消費生活センターに相談しましょう！

皆さん、「消費生活センター」をご存じですか？

消費生活センターは、消費者と事業者との間で発生した商品やサービスの契約に関するトラブルや、製品事故、借金などの消費生活に関する相談を受け付けている行政機関です。専門の相談員がトラブル解決に向けて助言を行っています。

相談は無料なので、**不安なことや困ったことがあったときは、一人で悩まず相談しましょう！**



消費者（客）

事業者
(店、ウェブサイト)消費生活センター
(県・市町村)

消費生活センターを活用してください

相談以外でも活用いただけます。

< 出前講座 >

県消費生活センターの相談員が、皆さんのところに伺い、消費生活センターへ実際に寄せられた相談をもとに、最新の消費者トラブルや被害に遭わないためのポイントなどをお話します。

講座は無料です！開催希望日の**1ヵ月以上前までにまずはお電話**をお願いします。日程の調整を行います。



< 啓発資料を提供します >

DVDの貸出やリーフレットの配付などを行っています。

貸出や配付は無料です！

在庫の確認が必要ですので、事前にお電話でお問合せください。

- DVD等のレンタル期間
概ね1～2週間
- リーフレットの配付枚数
概ね100枚まで



消費者ホットライン「188（いやや！）泣き寝入り」

お近くの自治体の消費生活相談窓口をご案内します。
ひとりで悩まず相談しましょう！

新型コロナウイルスのワクチン接種をかたる不審電話にご注意！



消費者庁イラスト集より

事例1

「新型コロナウイルスのワクチンが接種できる。後日全額返金されるので10万円振り込むように」と保健所を名乗る電話があった。

事例2

「新型コロナウイルス予防接種が優先的に受けられる」と年齢や家族構成などの個人情報を聞き出す不審な電話があった。

★アドバイス★



正確な情報に基づいて冷静に対応しましょう



- ワクチン接種のために市町村が金銭や個人情報を電話で求めることはありません。
- ワクチン接種は無料です！
- 新型コロナワクチン接種に関する情報は、厚生労働省ウェブページなどで確認できます。
- ワクチン接種に関する相談は、下記の窓口に電話で相談してください。

国民生活センター

新型コロナウイルス詐欺 消費者ホットライン

0120-^な797-^い188

厚生労働省

新型コロナワクチン コールセンター

0120-761770

～商品・サービスに不満・苦情・要望があったとき～ 「消費者が意見を伝える」際のポイント

皆さんが商品を買ったあと、あるいはサービスを受けたあとに不満を持つことがあると思います。そんな時は、自立した消費者として「意見を言う」ことが重要です。

「自立した消費者」として、意見がきちんと相手に伝わるように、「意見を伝える」とときには次の3つのポイントを参考にしてみてください。

ポイント1 ひと呼吸、置こう！

- ・怒りに任せた発言は逆効果。ひと呼吸置いて冷静に。従業員も消費者と同じ「人」として、お互いに尊重し合うことが大切です。

ポイント2 言いたいこと、要求したいことを「明確に」、そして「理由」を丁寧に伝えましょう！

- ・上手なコミュニケーションが解決の糸口。一方的に主張するだけでなく、事業者の説明も聞きましょう。

ポイント3 事業者の説明も聞きましょう！

- ・返品したいのか、解約したいのか、またその理由を明確に、丁寧に伝えることが重要です。

エシカル消費ってなんだろう??

エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち、12番の「つくる責任 つかう責任」に関連する取組です。

私たち一人一人が社会的な課題に気づき、日常生活の中で、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみるのが、エシカル消費の第一歩です。

身近なことから行動しましょう！

人・社会への配慮

- フェアトレード認証商品を選ぶ
- 売上金の一部が寄付につながる商品を選ぶ



たとえば…

※フェアトレード認証商品とは？

開発途上国の原料等が、作る人の生活や環境を考え、適正な価格で継続的に取引されたと認められた商品のことです。



地域への配慮

- 地元の産品を買う
- 被災地の商品を選ぶことで、被災地を応援する

環境への配慮

- エコ商品やリサイクル製品を選ぶ
- 地域のルールに沿ったゴミの分別を徹底する。



消費生活相談窓口

インターネットからの電子申請による相談受付を始めました！

申請はこちらから→



宮城県消費生活センター ☎022-261-5161

仙台市青葉区本町3丁目8番1号（県庁1階）

相談時間 月～金 9時～17時 土日 9時～16時（祝日・年末年始除く。）

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syoubun/syohiseikatsu-center-index.html>

◎各県民サービスセンターにも相談窓口があります。（相談時間 月～金 9時～16時）

【仙南圏】 大河原地方振興事務所 県民サービスセンター ☎0224-52-5700	【大崎圏】 北部地方振興事務所 県民サービスセンター ☎0229-22-5700	【栗原圏】 北部地方振興事務所栗原地域事務所 県民サービスセンター ☎0228-23-5700
【石巻圏】 東部地方振興事務所 県民サービスセンター ☎0225-93-5700	【登米圏】 東部地方振興事務所登米地域事務所 県民サービスセンター ☎0220-22-5700	【気仙沼・本吉圏】 気仙沼地方振興事務所 県民サービスセンター ☎0226-22-7000

◎各市町村にも相談窓口があります。（詳しくは、最寄りの市町村へお問い合わせください。）